

学校名

狭山市立広瀬小学校

本校児童会生徒会は、「さやまっ子の誓い」を

承認します・承認しません。

本校のいじめ防止に関する実践

学校をよりよくするための「学校スローガン」

広瀬小学校では、年度当初、代表委員会で学校スローガンを作成しています。「学校スローガン」とは、学校をよりよくするために考えた全校の合言葉のようなものです。

今年の学校スローガンは、『みんなでなろう 広小 おたすけ隊』です。

広瀬小学校には、「広小おたすけ隊」という学校のキャラクターがいます。広小お助け隊は、「あいさつレッド」「いのちピンク」「運動ブルー」「笑顔イエロー」「思いやりパープル」で構成されていて、みんなで大切にしていきたい5つのことを示しています。



今年のスローガンには、この5つの大切にしたいこと「元気なあいさつ」「命を大切にする」「元気に運動」「あふれる笑顔」「思いやりある行動」を、全校のみんなができるようになってほしいという思いがこめられています。

<学校スローガン実現のための取り組み>

① スローガンの周知・ポスターの掲示

児童朝会や放送で全校スローガンを全校に周知するとともに、代表委員がポスターを作成し、廊下や階段、各校舎の昇降口に掲示して、みんながこのスローガンを意識して生活し、明るく仲良く過ごせるようにしています。



② あいさつ運動

広小おたすけ隊の「あいさつレッド」の達成を目指して、月に1回「あいさつ運動」を1週間行いました。みんなのあいさつがよりよくするためにキャンペーン活動も行い、お手本となるあいさつができた人に「あいさつ名人」カードを配り、給食の放送であいさつ名人になった人の発表もしました。気持ちのよいあいさつがふえて、学校全体が明るくなったように思います。

学年のわくをこえて全校の仲を深める取り組み

クラスや学年だけでなく、学校全体で仲を深める場を増やすことで、いじめ防止につながると考え、学年のわくをこえて全校の仲を深める取り組みも行っています。

わくわくグループ活動

6学年で縦割り班を作り、毎月1回、各グループで交流活動を行っています。また、9月に行われる広小まつりでも、このグループで遊びのお店を出したり、遊びのお店を回ったりしています。

他学年と交流することで、たくさんの人と協力したり、声をかけ合ったりする場面が増え、おたがいを思い合う気持ちが育つことにつながっています。上級生は下級生のことを考えて行動するなど、人との関わり方を学ぶことができ、いじめ防止につながる活動になっています。

各学年・学級での「いじめ0運動」

狭山市のいじめ防止の取組「さやまっ子の誓い」を理解し、いじめを許さないという強い気持ちを育むこと、いじめを起こさないために、自分たちにできることを考え、実践しようとする態度を育てることを目指して、学校全体で「いじめ0運動」を行っています。

各学年や学級で、学級活動や道徳の授業で人との関わり方について学べる機会を設け、いじめ防止につなげています。

<具体的な取り組み>

① こころはっぱ

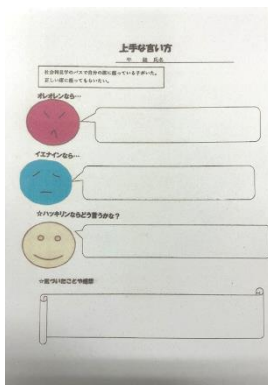
「こころはっぱ」で、友達との関わりについて学習し、友達にどのように声を掛けたいか考えました。「ともだちに やさしい ひとこと」で心の葉を素敵に色を変え、自分も相手もいい気持ちにさせたいと考える児童がたくさんいました。



② クラスの中で自分にできること

クラスの中で自分にできることをテーマに一人一人が考え、ハート型のカードに似顔絵とともに自分ができていることを書いて模造紙に掲示しました。みんなのカードを見ながらうなずく児童の様子も見られました。

③ アサーショントレーニング



相手も自分も大切にする話し方や聞き方について考え、ワークシートに記入したり、グループでロールプレイをしたりしました。

中学年では、「他の班の言い方がすごくよかった。」「言い方がやさしかったし、自分もその言い方は嫌な気持ちにならない言い方だったので一番いいと思う。」「これからは強くいわないで、やさしくちゃんと相手のことを考えて言う。」「今まではイエナインみたいだったけれど、これからはハツキリンのようになりたい。」などの感想が聞かれました。

また、高学年では、「家族で話すときも「最後まで聞きなさい」と言われることが多いので、私の課題がよくわかった。」「友達と話しているのは当たり前だったけれど、話の聴き方で、人が嫌な聞き方だったり、嫌な気持ちにさせてしまったりすることがわかった。」

「相手を傷付けないために「態度」が大事だとわかった。」とふり返る児童が見られ、相手も自分も大切にする話し方や聞き方を学ぶ機会にできました。

④ ふわふわ言葉とチクチク言葉

「やさしい言葉を使おう」というテーマで、どんな言葉がふわふわ言葉かを出し合い、話し合いました。みんなで考えたふわふわ言葉を使っていけるようにしました。

